

論点2. 第3期統合プロジェクト構成イメージ

( )内はR6予算額(億円)/R5課題数

論点例

- ・各PJの目標で不足の点
- ・各PJで重点的に取り組むことが適当な課題
- ・PJ間の関係性、連携
- ・実行に際しての懸念や注意点
- ・DCの役割

文科省	経産省	厚労省
総務省	内閣府	こども

がん (81/399)	希少病・ 難病・ 疾患 (52/193)	成育 (7/41)	ライフコース (108/153) 認知症・精神・神経疾患 (84/34)	生活習慣病・ 老年医学 (17/78)
----------------	-------------------------------	--------------	--	---------------------------

⑥ シーズ開発・基礎研究PJ

(291/42)

- 革新的先端
- HFSP
- 国際共同
- ASPIRE
- 地球規模保健
- ムーンショット

⑧ イノベーション・エコシステムPJ

(231/6)  
※CICLEの課題  
数は未集計

- 創薬VE
- AIMGAIN
- CICLE

① 医薬品PJ (310/632)	スマートバイオ創薬 創薬支援 創薬基盤 生命科学・創薬研究支援 医薬品等規制・評価研究 次世代創薬基盤 臨床研究・治験推進研究	次世代がん 革新がん	難治性 実用化				
② 医療機器・ ヘルスケアPJ (113/182)	機器研究成果展開 先進的医療機器 予防・健康づくり 医療機器開発推進 ヘルステックSU 医工連携 優れた医療機器 官民による若手 イノベ 開発途上国・新興国 高度遠隔医療ネットワーク						
③ 再生・細胞医療・ 遺伝子治療PJ (186/242)	再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム 再生医療・遺伝子治療の産業化基盤 再生医療 再生医療等実用化基盤整備促進 再生医療実用化研究	革新がん	難治性 実用化				
④ 感染症PJ (473/292)	新興再興 基盤創生 新興再興 医薬品 肝炎 エイズ SCARDA (388/22) 世界トップレベル研究開発拠点 ワクチン・新規モダリティ						
⑤ データ利活用・ ライフコースPJ (188/453)	バイオバンク利活用プログラム 医工連携・人工知能 移植医療 統合医療 メディカルアーツ ゲノム創薬基盤 PHRデータ流通基盤 データ統合利活用プラットフォーム	革新がん	難治性 実用化	成育 女性	精神 障害 慢性痛	認知症	長寿 免アレ 腎疾患 循環器 糖尿病
⑦ 橋渡し・ 臨床加速化PJ (117/131)	橋渡し研究プログラム 臨床研究・治験推進研究 大学発SU 臨床研究開発推進事業 研究開発推進ネットワーク						

脳科学

全てのPJに貢献

※1 革新がん事業、難治性実用化事業は、予算の状況により事業分布は変更となる可能性あり  
※2 縦軸の疾患領域についてはAMED内でも最終調整中